



# WEEKLY REPORT

## 高山中央ロータリークラブ

2025～2026 年度 高山中央 RC 会長テーマ

親睦・学び・成長・奉仕 ～地区と地域の未来を考えて～

よいことの  
ために  
手を取りあおう



◆会長 都竹 太志 ◆幹事 井ノ下 雄志 ◆会報委員長 今井 哲也 ◆会報担当 前越 路子

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1418 回	56 名	56 名	46 名	——	82.14%
前々回 1416 回	56 名	56 名	40 名	2 名	75.00%

### ●点 鐘

### ●ロータリーソング

### ●四つのテスト

### ●ビジター・ゲストの紹介

### ●会長の時間

### 奉仕の理想

会長 都竹 太志

皆さん、こんにちは。  
本日も例会にご出席いただき、  
ありがとうございます。  
先週は家族例会でしたので、こ  
のような通常例会は12月15日  
以来となります。今年も張り切  
って、そして何より楽しみなが  
ら、ロータリー活動を進めてい  
きたいと思います。

さて、1月は職業奉仕月間です。

「職業」と「奉仕」という、一見すると相反する二  
つの言葉を組み合わせた、ロータリー独特の造語  
です。多くのロータリアンにとって、いつになっ  
ても、分かっているようで、完全には掴みきれない、  
少し厄介で、しかし、それだけに最も重要な概念で  
す。今回の会長の時間は、いつも以上に悩みながら  
原稿を考えました。

最初に、私なりの結論を申し上げます。

職業奉仕とは、単に仕事に励むことでも、利益を追  
求することでもありません。

自らの職業を通じて、社会にどのような価値をも  
たらしているのかを問い続ける姿勢そのもの、そ  
れがロータリーの職業奉仕だと考えるようになりました。

只、私の結論が間違っていたら、今日の会長の時間  
は何なんだ、という事になります。フォームの始  
まりフォームの終わり、この考えに至る中で、私が  
最近よく読み返しているのが、経営思想家ピータ  
ー・F・ドラッカーの著作です。1905年に誕生した  
ロータリーと、1909年生まれドラッカー。時代  
背景や立場は違いますが、両者が投げかけている



問いは驚くほど重なって聞こえます。ドラッカー  
の著作を読みながら、職業奉仕を考えると、職業奉  
仕をより一層理解できると思います。

その前に、職業奉仕をはじめとした五大奉仕がど  
のように生まれてきたのかを簡単に振り返ります。  
1905年当時、社会は急激な産業化と都市化の渦中  
にありました。競争と効率が最優先され、「勝てば  
よい」「儲かればよい」という価値観の中で、職業  
倫理や社会的信頼が揺らいでいた時代でした。

ロータリーは、そうした状況への危機感から生ま  
れました。しかし、それは経済を否定するものでは  
ありません。集まったのは慈善家ではなく、各分野  
で実際に経済を担っていた職業人たちでした。ロ  
ータリーは、経済そのものではなく、経済を動かす  
人間の判断を正すために始まった運動でした。

まず、異なる職業人が集い、互いを知り、信頼関係  
を築く親睦が生まれました。その中から自然に、  
「良い仕事とは何か」「職業人としての責任とは何  
か」という問いが立ち上がります。これが職業奉仕  
の原点です。

その判断が地域社会に影響を与えることが意識さ  
れ、社会奉仕へと広がり、さらに戦争という悲劇を  
経て、国際奉仕の必要性が認識されました。そし  
て、それらの価値観を次世代につなぐため、青少年奉  
仕が加わります。因みに青少年奉仕が正式に第5  
の奉仕として採択されたのは2011年とつい最近で  
す。五大奉仕は、後から整理された分類ではなく、  
現実の中で積み重ねられてきた一つの流れなので  
す。だからこそ、どれか一つだけを切り離して考  
えることはできません。

ここでドラッカーの話に移ります。

ドラッカーは、経済学者でありながら、経営を徹底  
して「人間の問題」として捉えました。彼が生涯問  
い続けたのは、「組織は、社会にどのような貢献を  
しているのか」という一点です。そして、成果は組  
織の内側ではなく外側にある。「企業の目的は、利

益ではない。顧客を創造することである。」と言いました。

ここで言う「顧客」とは、単なる消費者ではありません。その存在によって、考え方や行動が変わった人のことです。この定義を読んだとき、「これは、そのままロータリーではないか」と感じました。

ロータリーは、何かを一方的に「してあげる」団体ではありません。

職業における判断、社会に向き合う姿勢、そして次世代に示す価値観――

そうした人の判断基準そのものに影響を与える存在であること、それこそがロータリーの本質だと私は思います。

以上のことから、職業奉仕は、五大奉仕の一つであると同時に、すべての奉仕の出発点です。職業における判断が揺らげば、他の奉仕も形だけのものになってしまいます。だからこそ、1月は職業奉仕月間なのだと思います。

その為にも、出発月である1月に私たちは自らを省みなければなりません。

私の仕事は、社会から信頼されているだろうか。

私の判断は、公平で、誠実だろうか。

私の姿勢は、次の世代に示せるものだろうか。

これは、まさに四つのテストであり、ドラッカーが経営者に投げ続けた問いと重なります。答えは、言葉ではなく、日々の判断そのものに表れます。

繰り返しになりますが、職業奉仕とは、立派なことを語ることで、特別な活動をすることでもありません。日々の仕事の中で、「この判断は社会にとって正しいか」「この仕事は人の役に立っているか」と、自らに問い続ける姿勢そのものです。そして、仕事を通じて人間であり続けること。そして、その姿勢を社会に示し続けることです。改めてそれぞれの職業の原点に立ち返り、ロータリアンとしての判断を、日々の仕事の中で積み重ねていきたいと思っています。

本日もご清聴、誠にありがとうございました。

## ●幹事報告

幹事 井ノ下 雄志

◎R I 本部より

・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区  
ガバナー事務所より

・財団室ニュース 2026 年  
1 月号

・バギオだより

2026 年 1 月号&2024 年度事業報告書

・2026 年台北国際大会通信

・韓国第 3600 地区交換派遣学生  
第 1 次募集のご案内

・地区賦課金値上げについて



・2026 年会長エレクト

ラーニングセミナーのご案内

日時：3 月 14 日(土) 10：30～19：10

会場：名鉄グランドホテル

登録料：18,000 円

◎ロータリー米山記念奨学会より

・第 17 回米山功労クラブ感謝状

・ハイライトよねやま 310 号

◎ロータリー文庫運営委員会より

・文庫通信のご案内

○平塚湘南ロータリークラブより

・創立 35 周年記念式典・祝賀会のご案内

日時：2 月 21 日(土)

会場：大磯プリンスホテル

登録料：15,000 円

○関ロータリークラブより

・例会開催曜日変更のお知らせ

水曜日から火曜日へ（2026 年 7 月より）

<高山市青少年育成市民会議より>

・第 42 回家族スナップ写真展・第 34 回家庭の日  
図画ポスター展・第 36 回版画年賀状コンクール  
作品展開催について

展示期間：1 月 24 日(土)～25 日(日)

展示会場：高山市民文化会館 3-11

<高山市キャリア教育を考える会より>

・総会開催のご案内

日時：2 月 16 日(月)

会場：高山市役所 2 階会議室

<岐阜いのちの電話協会より>

・広報誌第 54 号 & 市民公開講演会チラシ

<会報>

・下呂 R C

・高山西 R C

・高山 R C

<年賀状>

・(株)オクトン

・魏 藍天(ギ・ランテン 米山記念奨学生)

## ●ガバナー補佐より

## 濃飛グループガバナー補佐

岩本 正樹 様

## 地区賦課金の増額についての説明とお願い

皆さんこんにちは、濃飛グループ AG の岩本でございます。都竹会長はじめ高山中央 RC の皆さんにはいつも精力的なクラブ運営、お疲れ様でございます。本年度も残り 5 か月余りとなり早くも来年度の足音が聞こえてきて、来年度の準備も少しずつ進めておられる事とは思いますが、残りの 5 ヶ月間玉野ガバナーをはじめ地区としても出来る限りのご支援をさせていただきますので、何かございましたらなんなりとご相談いただければと思います。



さて今日は、地区からの心苦しいお願いをさせていただきます。と申しますのは、皆様方にご負担頂いております地区運営拠出金を値上げさせていただきますというお願いでございます。ご存知のとおり地区の運営は皆様方から集めさせて頂いております地区運営拠出金で賄わせて頂いておりますが、昨今の物価上昇により運営経費が嵩み収支が今年度の見込みも含めまして 4 年連続で赤字に陥っております。その間繰越金を切崩して運営して参りました。このままいきますと再来年度には繰越金がマイナスになってしまいます。2010 年より 15 年間増額されていないという経緯もございますので、誠に恐縮ではございますが次年度より地区賦課金を値上げさせて頂きたいお願いに上がりました。1 名当りの年額は、現行 19,730 円から来年度より 23,230 円、3,500 円の増額となります。因みに資料の裏面には地区資金 本会計の単年度収支と地区資金改定案の内訳が記載されておりますのでお目とおしをお願い致します。当然委員会等の運営経費につきましては様々な視点から検討して節約して参りますので、ご理解の程どうぞよろしくお願い致します。尚、3 月 14 日に開催される会長エレクトラニングセミナー (PELS) におきましてご承認を頂きたいと考えております。

クラブ運営の財成状況も大変厳しい中大変申し訳ございませんが、どうか会員の皆様方におかれましては、暖かいご理解とご支援を宜しくお願い申し上げます。

## ●友好クラブ交流委員会

委員長 岩本 正樹

## 平塚湘南 RC 訪問の直前説明

友好クラブ交流委員会からですが、来月の平塚湘南 RC 35 周年記念式典参加旅行について、参加して頂ける皆さんに昼例会でお会い出来るのは直前の 2 月 16 日までありませんので現在決まっていることをお伝えさせていただきます。既にメール等でお伝えしておりますが、1 日目は 9 時丁度に高山市役所を出発しますので 10 分前には集合をお願いします。そして 2 日目高山着は 21 時 30 分頃に同じく市役所に到着予定です。

道中の昼食と 2 日目の夕食につきまして一連の 35 周年行事予算がひっ迫しておりますので経費節約の為、各自自費にてサービスエリアでとって頂きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。尚、車中の飲み物等は用意しますが、持ち込みは大歓迎ですので家に呑まないお酒等ございましたらご提供して頂けたらと思います。

参加費が高額にもかかわらず大変大勢の皆さんが参加下さいまして大変ありがたく思っております。先方の佐藤会長や杉崎さんも今回の受入れに對しまして大変思い入れを持って計画を練って頂いております。皆さんで楽しい 2 日間にしたいと思っておりますので、ご協力の程宜しくお願いいたします。

## ●中間会計報告

会計 田中 雅昭



## &lt;クラブアッセンブリー&gt;

## クラブ管理部門 担当理事 堀口 裕之

クラブ管理部門担当理事の堀口裕之です。高山中央未来員会・友好クラブ交流委員会・創立 35 周年実行委員会の担当理事として前期の報告を行います。



創立 35 周年実行委員会につきましては昨年 8 月 30・31 日の「創立 35 周年記念事業・大阪万博家族旅行」を大勢の会員・会員家族と共に実施いたしました。又、11 月 29 日の「創立 35 周年記念事業・スピーチコンテスト」では市内各中学校代表生徒 12 名によるスピーチをいただき感動の中、記念事業を実施で



きとてもよかったと思います。

高山中央未来委員会といたしましては前期の活動はありませんでした。5 月 18 日の担当例会では中長期的な視点でクラブ運営を考える中で年会費についての検討を行いたいと考えております。

友好クラブ交流委員会につきましては 2 月 21・22 日の平塚湘南ロータリークラブに出向いての「創立 35 周年記念式典」の出席や 5 月 23 日に予定しております当クラブの「創立 35 周年記念式典・祝賀会」に出席される平塚湘南ロータリークラブの方への接待を予定しております。皆様のご協力をお願いいたします。

### クラブ奉仕部門担当理事

高原 龍士

みなさんこんにちは

今年度クラブ奉仕部門担当理事を仰せつかっております、高原です。

今年度の各委員会の上期としての活動報告と下期の活動予定を説明させていただきます。

まずは私が担当させていただいております親睦活動委員会ですが、8 月に山陣様をお借りしまして納涼例会を開催させていただきました。12 月は宝生閣様にて忘年例会、つい先日にはひだホテル様にて新年家族例会を開催させていただきました。

下期といたしましては来週になりますが 2 月 2 日に飛騨総社様にて年男の方々のお祓いをして山陣様にて節分例会を開催致します。親睦活動委員会としての今年度の活動は以上となります。

会報、雑誌委員会の活動と致しまして年間を通して例会ごとの写真撮影・原稿作成を行っています。下期も引き続き今井委員長宜しくお願い致します。出席・プログラム委員会の活動と致しましては、年間を通して例会ごとの出席報告、補正出席報告の発表、上期では地区大会の報告の活動をしてくださいました。

下期には、3 月に行われます雫宮祭への参加、ポリオ根絶募金、4 月は地区研修・協議会の報告があります。引き続き角竹委員長宜しくお願い致します。ニコニコ委員会の活動と致しましては例年通りとはなりますが、ニコニコのメッセージを読み上げて報告をしております。委員会としての年間目標金額がありますので下期では会員の皆様へのニコニコに対するご理解を頂けるように委員会のメンバーをお願いをして頂けたらと思います。

引き続き住委員長宜しくお願い致します。

以上、4 委員会の上期の活動報告と下期の活動予定の報告とさせていただきます。



### 職業奉仕部門 担当理事 長瀬 栄二郎

職業奉仕部門として、職業奉仕委員会ならびに研修委員会からのご報告をさせていただきます。

まず、職業奉仕委員会では、例年同様、職業奉仕について会員各位の理解を深めることを基本方針としたうえで、昨年 12 月 8 日に担当例会をもたせていただきました。

例会では 3 名の会員さんにスピーチをいただき、ご自分の職業のご紹介と、自らの職業を通じた職業奉仕について、日頃の取り組みやそれぞれのお考えをお聞かせいただきました。

次に、研修委員会については、新会員さんへの教育・育成を主たる目的としております。

こちらは、3 月 9 日に担当例会を予定させていただいており、パストガバナーによる卓話を計画しております。

また、IDM の開催が重要な役割となっておりますところ、新会員さんを中心に日程を調整のうえ、本年度内に企画・実施を予定しております。

以上、職業奉仕部門の各委員会のご報告とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 奉仕プロジェクト部門

担当理事 中屋 出

奉仕プロジェクト部門の担当理事をさせて頂いております中屋です。奉仕プロジェクト部門は社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、ロータリー財団委員会の 3 委員会で構成されており、2025 年の活動報告をいたします。

8 月 25 日の社会奉仕委員会担当例会にて、「高山市内の子ども食堂の実情について」というテーマで、認定 NPO 法人まちづくりスポットの本間あかり様を講師として招き、卓話をしていただき、高山市における子ども食堂の状況を学びました。

9 月 13 日の三重県四日市市で行われた第 2630 地区奉仕プロジェクト部門合同委員会に、都竹会長と共に参加をしました。地区の子ども食堂に関する取り組みや、他クラブの奉仕活動事例の共有、懇親会ではロータリアンとの親睦を深めました。

11 月 17 日のロータリー財団委員会担当例会では、井辺委員長からロータリー財団について卓話をしていただき、財団の活動内容や寄付金について理解を深めました。

2026 年の活動ですが、2 月 16 日に周国際奉仕委員長による担当例会の開催、3 月 15 日にロータリー財団委員会による雫宮祭り会場でのポリオ募金、4 月 6 日に社会奉仕委員会による担当例会の開催を計画しています。またロータリー財団寄付金の集金を 3 月末頃までに行う予定です。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

## 青少年奉仕部門 担当理事 益田 大輔

青少年奉仕委員会

9月22日 卓話

「子どものメンタルヘルスと高山市における不登校対策」

講師：M ころろクリニック 垣内無一先生

不登校は34万人に達し、こころを病むこどもは増加しています。こどもの7人に1人が貧困と言われ（約260万人）、ひとり親家庭を取り巻く経済環境は先進国ワーストを記録、発達障がいも過去27年で87倍になり、いじめやこどもの自殺も急増しています。高山市においても不登校は増えており、事態を改善すべく、今年度より医師会と教育委員会が連携し「心のスクール検討委員会」が立ち上がりました。座長の垣内無一先生をお呼びして、現状と今後の展望についてデータを基にお話頂きました。

10月2日

出前講座 日枝中学校

今年は会員12名、会員企業6名、オブザーバー参加3名のご参加を頂きました。有難うございました。出前講座は高山中央ロータリークラブから始まり、幅広い団体に広がっています。11月29日には創立35周年記念事業として「未来の自分へ出前講座を聴いて」中学生のスピーチコンテストが開催されました。対外的な社会貢献事業ですので、来年以降もご参加ご協力お願い致します。また、当日運営頂いた小出さん有難うございました。

10月6日 米山記念奨学委員会

奨学生卓話

米山記念奨学生：林 依瀾 さん

世代や国籍が違う奨学生の価値観に触れる貴重な機会でした。

委員長の田中由泰さん、有難うございました。

以上です。

## &lt;1月のお祝い&gt;

## &lt;会員誕生日&gt;

渡辺 甚一	S 3 2 年	1 月	1 日
水野 義治	S 5 3 年	1 月	1 日
和田 良博	S 2 6 年	1 月	1 1 日
足立 常孝	S 2 7 年	1 月	1 5 日
小林 幸平	S 5 9 年	1 月	1 8 日
周 信夫	S 3 8 年	1 月	2 3 日
高殿 尚	S 3 8 年	1 月	2 3 日
高木 純	S 3 3 年	1 月	3 0 日
都竹 太志	S 4 0 年	1 月	3 0 日
中田 学	S 3 9 年	1 月	3 1 日

## &lt;夫人誕生日&gt;

山本 辰男	克子	1 月	2 日
二木 公太郎	奈美	1 月	8 日
清水 幸平	洋子	1 月	1 4 日
杉本 哲也	真奈美	1 月	1 7 日
高殿 尚	知子	1 月	2 9 日

## &lt;結婚記念日&gt;

釧田 廣喜	S 4 9 年	1 月	2 4 日
渡辺 修治	S 5 4 年	1 月	2 6 日



## &lt;ニコニコ BOX&gt;

年末に妻の誕生日のとても素敵なお花をありがとうございました。お陰様で年末年始は少し優しくして頂きました。ありがとうございました。

西田 智

誕生日のお祝いありがとうございます。61歳になります。人生二巡り目、益々頑張ります。

都竹 太志

本日早退します。理事会も欠席致します。申し訳ございません、よろしくお願い致します。

高橋 厚生

本日、早退します。クラブアッセンブリー代読をよろしくお願い致します。

益田 大輔